

# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月15日

会社名 株式会社 富山第一銀行

( URL <http://www.first-bank.co.jp/> )

代 表 者 取締役頭取 金 岡 純 二  
問合せ先責任者 主計担当執行役員 藤 澤 繁 幸 (076)424-1219

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経 常 収 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	20,835	3.6	4,271	20.8	2,153	63.6
18年3月期第3四半期	20,105	2.3	3,535	71.7	1,316	36.0
(参考)18年3月期	26,717	1.6	4,801	13.8	1,771	12.4

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	35	54	-	-
18年3月期第3四半期	21	71	-	-
(参考)18年3月期	28	82	-	-

(注) 経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)増減率を示しております。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
19年3月期第3四半期	1,073,956		74,057		6.5	1,157	88
18年3月期第3四半期	1,003,003		65,982		6.6	1,088	66
(参考)18年3月期	985,821		65,171		6.6	1,075	07

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年3月31日付大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

## 3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

通 期	経 常 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
	27,700	5,900	2,670

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)44円07銭

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

## 1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減 (A) - (B)		(参考) 平成18年3月期
	(A)	(B)	金 額	増 減 率	金 額
(資産の部)					
現金預け	10,938	12,146	1,208	9.9	11,492
コールローン及び買入手形	6,500	2,619	3,881	148.2	15,676
買入金銭債権	264	508	244	48.0	454
商品有価証券	335	247	88	35.6	311
金銭の信託	900	-	900	-	300
有価証券	334,301	286,697	47,604	16.6	266,531
貸出	688,223	676,262	11,961	1.8	659,354
外国為替	842	1,924	1,082	56.2	1,978
その他資産	15,820	14,895	925	6.2	22,472
不動産	-	10,636	-	-	10,592
有形固定資産	17,684	-	-	-	-
無形固定資産	523	-	-	-	-
繰延税金資産	-	-	-	-	120
支払引当金	7,147	8,792	1,645	18.7	8,357
貸倒引当金	9,524	11,728	2,204	18.8	11,820
資産の部合計	1,073,956	1,003,003	70,953	7.1	985,821
(負債の部)					
預渡性預金	899,578	872,355	27,223	3.1	849,120
コールマネー及び売渡手形	16,270	13,820	2,450	17.7	7,750
債券貸借取引受入担保金	21,901	24,218	2,317	9.6	24,016
借入金	30,810	-	30,810	-	10,109
外国為替	3,668	4,195	527	12.6	4,025
その他負債	1	10	9	90.0	1
役員賞与引当金	12,947	4,649	8,298	178.5	7,940
退職給付引当金	12	-	12	-	-
繰延税金負債	3,461	3,717	256	6.9	3,670
再評価に係る繰延税金負債	2,410	142	2,268	1,597.2	-
支払引当金	1,690	1,516	174	11.5	1,690
支払承諾	7,147	8,792	1,645	18.7	8,357
負債の部合計	999,898	933,417	66,481	7.1	916,682
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	3,603	-	-	3,967
(資本の部)					
資本	-	8,000	-	-	8,000
資本剰余金	-	5,432	-	-	5,432
利益剰余金	-	39,057	-	-	39,504
土地再評価差額金	-	2,236	-	-	2,077
その他有価証券評価差額金	-	11,397	-	-	10,307
自己株式	-	142	-	-	150
資本の部合計	-	65,982	-	-	65,171
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	1,003,003	-	-	985,821
(純資産の部)					
資本	8,000	-	-	-	-
資本剰余金	5,432	-	-	-	-
利益剰余金	41,209	-	-	-	-
自己株式	173	-	-	-	-
株主資本合計	54,469	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	13,582	-	-	-	-
繰延ヘッジ損益	0	-	-	-	-
土地再評価差額金	2,077	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	15,659	-	-	-	-
少数株主持分	3,929	-	-	-	-
純資産の部合計	74,057	-	-	-	-
負債及び純資産の部合計	1,073,956	-	-	-	-

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸出金及び貸倒引当金は、取立不能見込額につき部分直接償却相当額を減額した後の残高を記載しております。

## 2. 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末) (A)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末) (B)	増 減 (A) - (B)		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
経 常 収 益	20,835	20,105	730	3.6	26,717
資 金 運 用 収 益	14,498	13,729	769	5.6	18,419
(うち貸出金利息)	(9,387)	(9,468)	( 81)	( 0.9)	(12,568)
(うち有価証券利息配当金)	(4,918)	(4,150)	(768)	(18.5)	(5,675)
役 務 取 引 等 収 益	1,720	1,791	71	4.0	2,382
そ の 他 業 務 収 益	3,811	4,329	518	12.0	5,468
そ の 他 経 常 収 益	805	254	551	216.9	446
経 常 費 用	16,563	16,569	6	0.0	21,915
資 金 調 達 費 用	1,235	656	579	88.3	913
(うち預金利息)	(879)	(460)	(419)	(91.1)	(612)
役 務 取 引 等 費 用	789	705	84	11.9	1,020
そ の 他 業 務 費 用	3,711	3,582	129	3.6	5,053
営 業 経 費	8,763	8,841	78	0.9	11,685
そ の 他 経 常 費 用	2,063	2,782	719	25.8	3,242
経 常 利 益	4,271	3,535	736	20.8	4,801
特 別 利 益	374	519	145	27.9	585
特 別 損 失	5	120	115	95.8	125
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,640	3,934	706	17.9	5,262
法人税、住民税及び事業税	1,892	2,033	141	6.9	2,569
法 人 税 等 調 整 額	436	406	30	7.4	687
少 数 株 主 利 益	158	178	20	11.2	232
四半期(当期)純利益	2,153	1,316	837	63.6	1,771

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 3 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）（単位：百万円）

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成 18 年 3 月 31 日 残 高	8,000	5,432	39,504	150	52,787
当 四 半 期 中 の 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当			424		424
役 員 賞 与			24		24
四 半 期 純 利 益			2,153		2,153
自 己 株 式 の 取 得				50	50
自 己 株 式 の 処 分		0		27	27
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）					
当 四 半 期 中 の 変 動 額 合 計	-	0	1,704	23	1,681
平成 18 年 12 月 31 日 残 高	8,000	5,432	41,209	173	54,469

（単位：百万円）

	評 価 ・ 換 算 差 額 等				少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	土地再評価 差 額 金	評価・換算差 額 等 合 計		
平成 18 年 3 月 31 日 残 高	10,307	-	2,077	12,384	3,967	69,139
当 四 半 期 中 の 変 動 額						
剰 余 金 の 配 当						424
役 員 賞 与						24
四 半 期 純 利 益						2,153
自 己 株 式 の 取 得						50
自 己 株 式 の 処 分						27
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）	3,274	0	-	3,274	37	3,236
当 四 半 期 中 の 変 動 額 合 計	3,274	0	-	3,274	37	4,918
平成 18 年 12 月 31 日 残 高	13,582	0	2,077	15,659	3,929	74,057

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準に準じた方法により四半期財務・業績の概況を作成しております。なお、四半期財務・業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

不良債権処理額および貸倒引当金の計上について

不良債権の処理につきましては、当行の定める「自己査定基準」に基づき、毎6月末、12月末を仮基準日と定め、その時点で実施した資産査定結果により、債務者区分の変更、担保の減価、新たな損失率等を算出しております。決算時にはこれをベースに7月、1月以降の変更(新たな不良債権の発生等)を加味して処理額を計上しております。

従いまして、四半期開示における不良債権処理額は、決算時の処理額の基礎となる数値で計上しております。

また、貸倒引当金につきましては、上記を受けて計上しておりますが、取立不能見込額につき部分直接償却相当額を減額した後の残高を記載しております。

表示方法の変更

「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)別紙様式が「無尽業法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(平成18年4月28日付内閣府令第60号)により改正され、平成18年4月1日以後開始する事業年度から適用されることとなったことに伴い、当四半期から以下のとおり表示を変更しております。

- (1)「動産不動産」は、「有形固定資産」、「無形固定資産」又は「その他資産」に区分して表示しております。
- (2)「その他資産」に含めて表示していたリース資産は、「有形固定資産」または「無形固定資産」に含めて表示しております。

## 5. セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日) (単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	17,130	3,231	472	20,835	-	20,835
(2)セグメント間の内部経常収益	179	161	29	371	(371)	(-)
計	17,310	3,393	502	21,206	(371)	20,835
経常費用	13,326	3,310	300	16,937	(374)	16,563
経常利益	3,984	82	201	4,268	2	4,271

前年同四半期(自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日) (単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	16,509	3,144	451	20,105	-	20,105
(2)セグメント間の内部経常収益	183	199	31	414	(414)	(-)
計	16,692	3,344	482	20,519	(414)	20,105
経常費用	13,393	3,293	297	16,985	(416)	16,569
経常利益	3,298	50	185	3,534	1	3,535

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 2. 所在地別セグメント情報

当行は、在外支店及び在外子会社を有しておりませんので、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

### 3. 国際業務経常収益

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 説明資料

当行の平成19年3月期 第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）における四半期情報についてお知らせいたします。

- (注) 1. 以下に記載する数値は、監査法人による監査を受けておりません。  
2. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 平成19年3月期第3四半期損益の概況(単体)

経常収益は172億48百万円（年間予想230億円に対する進捗率75%）となりました。また、12月末仮基準日現在の自己査定により、年間所要の不良債権処理費用のほぼ全額を第3四半期に計上致しましたが、経常利益は39億90百万円（年間予想56億円に対する進捗率71%）、第3四半期純利益は21億43百万円（年間予想26億50百万円に対する進捗率80%）となっており、概ね計画通りに推移しております。

(単位：百万円)

	平成19年3月期 第3四半期 (9か月間)		平成18年3月期 第3四半期 (9か月間)	平成19年3月期 予想値 (12か月間)
		前年同期比		
経常収益	17,248	625	16,623	23,000
業務粗利益	13,804	725	14,529	
資金利益	13,172	178	12,994	
役務取引等利益	912	156	1,068	
その他業務利益	280	746	466	
うち国債等債券損益	567	800	233	
経費 ( )	8,633	33	8,600	
人件費 ( )	4,798	2	4,800	
物件費 ( )	3,416	42	3,374	
税金 ( )	417	8	425	
一般貸倒引当金繰入額 ( )	10	558	568	
業務純益	5,160	201	5,361	
コア業務純益(注)	5,738	43	5,695	
臨時損益	1,170	888	2,058	
うち株式等損益	768	625	143	
うち不良債権処理損 ( )	1,900	168	2,068	
経常利益	3,990	687	3,303	5,600
特別損益	368	30	398	
うち償却債権取立益	373	145	518	
税引前四半期純利益	4,358	656	3,702	
法人税、住民税及び事業税 ( )	1,763	238	2,001	
法人税等調整額 ( )	450	56	394	
四半期純利益	2,143	837	1,306	2,650
与信関係費用 ( + - )	1,537	581	2,118	

(注) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券関係損益 + 一般貸倒引当金繰入額

## 2. 「金融再生法ベースの категорияによる開示」(単体)

金融再生法ベースの開示債権は前年同期比51億29百万円減少し、総与信に占める割合も前年同期比0.78ポイント低下いたしました。

	(単位:百万円)		(参考)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,465	8,771	7,514
危険債権	8,174	10,771	9,570
要管理債権	5,219	6,446	5,429
合計	20,860	25,989	22,514
総与信に占める開示債権額の割合	2.94%	3.72%	3.33%

- (注) 1. 計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の categoryにより分類しております。
2. 同計数は、当行の定める「自己査定基準」に基づき、各時点で実施した資産査定結果による債務者区分を基にしております。
3. 上記債権額は、取立不能見込額を部分直接償却相当額として減額しております。

## 3. 連結自己資本比率(国内基準)

平成18年12月末の連結自己資本比率は10.97%、また連結Tier比率は10.07%となりました。

	平成18年12月末	(参考)
		平成18年9月末
連結自己資本比率	10.97%	11.30%
連結Tier比率	10.07%	10.40%

## 4. 時価のある有価証券の評価差額(連結)

時価のある其他有価証券の評価差額は前年同期比3億51百万円増加し、23億95百万円となりました。

	(単位:百万円)								(参考)			
	平成18年12月末				平成17年12月末				平成18年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
其他有価証券	243,694	23,995	24,586	591	191,944	20,144	21,093	949	211,585	20,391	21,047	655
株式	47,577	21,423	21,433	9	38,619	17,996	17,996	0	47,471	18,346	18,360	13
債券	123,099	1,733	1,872	139	101,245	1,628	1,838	209	120,128	1,922	2,062	139
その他	73,018	839	1,281	442	52,079	519	1,259	739	43,985	122	624	501

(注) 「其他有価証券」については、時価評価しておりますので、四半期末の帳簿価額と時価との差額を計上しております。

なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下の通りであります。

	(単位:百万円)								(参考)			
	平成18年12月末				平成17年12月末				平成18年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	77,863	767	814	47	82,251	2,107	2,116	9	78,012	1,112	1,171	58

## 5. デリバティブ取引(単体)

## (1) 金利関連取引

(単位:百万円)

(参考)

区分	種類	平成18年12月末			平成17年12月末			平成18年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	金利スワップ	-	-	-	197	2	2	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	-	2	-	-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

## (2) 通貨関連取引

(単位:百万円)

(参考)

区分	種類	平成18年12月末			平成17年12月末			平成18年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約	5,161	3	3	3,969	8	8	4,720	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	3	-	-	8	-	-	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

## (3) 株式関連取引

該当ありません。

## (4) 債券関連取引

該当ありません。

## (5) 商品関連取引

該当ありません。

## (6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

## 6. 預金・貸出金の残高等

預金等（譲渡性預金含む）残高は、プレミアム定期の発売などお客さまへのサービス向上を旨として積極的に営業基盤の拡充に努めました結果、前年同期比291億円増加し9,162億円となりました。

貸出金残高は、個人、地方公共団体ならびに地元中堅・中小企業を中心とした資金需要に積極的にお応えしてまいりました結果、前年同期比125億円増加し7,003億円となりました。

## (1) 主要勘定末残高及び増減状況 [単 体] (単位：百万円)

	平成18年12月末 (A)	平成17年12月末 (B)	増 (A) - (B)	減	(参考) 平成18年9月末
預 金 等	916,261	887,081		29,180	901,828
預 金	899,991	873,261		26,730	877,508
譲 渡 性 預 金	16,270	13,820		2,450	24,320
貸 出 金	700,320	687,784		12,536	666,006
有 価 証 券	324,998	278,378		46,620	293,058

(注) 貸出金は、取立不能見込額につき部分直接償却相当額を減額した後の残高を記載しております。

## (2) 消費者ローン残高 [単 体] (単位：百万円)

	平成18年12月末 (A)	平成17年12月末 (B)	増 (A) - (B)	減	(参考) 平成18年9月末
消費者ローン残高	163,550	165,661		2,111	163,515
住宅ローン残高	155,295	156,801		1,506	155,105
その他ローン残高	8,255	8,860		605	8,410

## (3) 個人預り資産の残高

個人預り資産の残高は、投資信託・個人国債を中心に順調に増加したことから、前年同期比191億円増加し752億円となりました。

## [単 体] (単位：百万円)

	平成18年12月末 (A)	平成17年12月末 (B)	増 (A) - (B)	減	(参考) 平成18年9月末
個人預り資産残高	75,269	56,112		19,157	74,721
う ち 国 債	29,185	22,882		6,303	32,352
う ち 投 資 信 託	38,819	26,639		12,180	35,453
う ち 年 金 保 険	7,265	6,591		674	6,915